SDGs達成に向けた取組みチェックリス **更新**　事業者名：株式会社 レ･デ･モ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念をリモート会議で共有し、今後のレンタル業に必要なIT化を実現している。 ・従業員は自ら新たなレンタル商品に向けて提案し、市場を作り達成感を感じるようにしている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の規定とマニュアルがあり、レンタル商品の貸し出しは免許内容を確認し、写しを取るように明記してあり、取り扱いは規定、マニュアルを遵守している。 ・レンタル商品の社外への持ち出しが発生する場合には、道路交通法に基づき従業員に啓発を行っている。 ・従業員へコンプライアンス研修を毎月行っている。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社全体で下請け等に無理な発注が無いか確認している。 ・違法な値引き要請が無いか、支払い条件に問題がないか確認をしている。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・産業廃棄物の責任者が、適正に管理が出来るようにストックヤードの場所を決め、処理業者へ回収を依頼している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・社内において知的財産に関する研修や勉強会を実施している。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報に関する研修を実施している。 ・社内規定で個人情報を社外へ持ち出すことを禁止している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・社員全体でステークホルダーとの対話を大事にし、社内で情報共有に取り組んでいる。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者を選定しており、事業継承を目的とした研修への参加や代表へ同行するなどして業務の引継を随時進めている。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	・社内で提供するお菓子や飲み物は、可能な限りフェアトレード商品を購入するよう全営業所でルールづけを共有している。	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・企業理念において全ての社員を平等にし、ハラスメントが無い様にしている。 ・コミュニケーションを図り、誰一人取り残されない差別のない運営体制に取り組んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全衛生の講習会へ参加し、自社の事故事例を発表するなど、積極的に事故防止に取り組んでいる。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・社会労務士と協議し、同一労働同一賃金等の公正な待遇改善に取り組んでいる。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇の取得推進と労働時間短縮のため、人員を増やしている。 ・従業員と協力して、業務の効率化、簡素化に取り組んでいる。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・資格、技術向上の講習会への参加を推進している。 ・大型免許など各部署にて必要な免許取得に関しては費用を会社負担で行っている。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎朝朝礼を行い、健康状態の確認、事故防止に取り組んでいる。 ・健康診断で再診を希望する社員へは、費用を会社負担で行っている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・人種・性別・障がいの有無・年齢の違いによる差別的な待遇のない人材が職場で活躍出来るような組織づくりを行っている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・新型コロナウイルスの感染症対策として、会社全体でグループラインを作り、非接触に取り組んでいる。 ・会議はWeb会議を行っている。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・ICT建機の活用に取り組んでいる。 ・講習会を開催し、新たな建機業界への変革に取り組んでいる。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリス **更新**　事業名：株式会社 レ･デ･モ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・鈑金塗装や機械整備に伴って発生する有害化学物質は、従業員全体で把握をし、適切な管理を行い、各指定業者に依頼し処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・節電を徹底するとともに、簡易計算シートを用いエネルギー使用量を把握に取り組んでいる。 ・社内で使用する電灯はLEDの使用を徹底し、オフィス内のエアコン･電灯は使用時以外は電源を抜いておくなど節電に従業員全体で取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・レンタル商品の電動化を推進して、CO2排出の抑制に取り組んでいる。 ・現行の各種建設機械および車輌を尿素付に順次移行しており、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業所で廃プラを減らすためマイコップなどを利用し、プラマークのついたモノは使用を控えるように周知している。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・ゴミを減らすためストックヤードより再利用できるものを選別し、再利用している。 ・修理等のASSY交換（ユニット交換）を減らし、劣化した部品単体だけを交換している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・事業所内設備に節水器具を使用して使用量の削減を行っている。 ・自動で水が止まる設備を営業所内の水道に設置し、一回の使用量の削減に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発･製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・建設機械は最先端機械の排ガス対策車を使用している。 ・自動車登録後7年を経過している古い車両の保有率を首都圏基準と同じ5%以内に抑制している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し･再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	太陽光エネルギーのついたハウス、トイレカー、ソーラーパネル、蓄電池を導入している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリス **更新**　事業名：株式会社 レ･デ･モ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品･サービスの安全性と品質】 ･製品･サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		･常に新製品を取り入れることで安全性、品質がより良いものを提供している。 ･取扱方法が変更となった機械については、ネットで情報を提供している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ･障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		･事務所内に「機械の使用方法」や「注意喚起」を呼びかけるポスターを、絵や図解を用いて分かりやすくしている。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ･地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	･事務所の応接室、倉庫にて県産材を最優先に使用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ･自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ･社会課題を解決するための製品･サービスの開発･展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ･地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●	･作業の効率化や人件費削減など、農林水産業の生産性向上を図るため、ICT建機の商品販売(レンタル)促進に取り組んでいる。		2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ･自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		･毎朝の国道3号線沿いの清掃活動･ゴミ拾い、隣接する道路沿いの草刈りなど環境美化を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ･過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止･軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		･防災グッズを各店舗に常備し、定期的に避難訓練を行っている。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ･地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	･各営業所の周辺地域での災害は特に敏感に意識しており、防災などの協力、援助をしている。 ･従業員の消防団加入を推進し、災害時の積極的な消防活動参加に取り組んでいる。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発･販売】 ･防災関連商品の開発･販売を促進している。		●	･簡易トイレ、仮設ハウス、エアコン、照明、発電機など販売、レンタルしている。									9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ･環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	･顧客や従業員に対し、研修を実施してSDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ･職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ･若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ･子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

25　25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。